

## 平成26年度 公益財団法人栃木県国際交流協会事業報告書

### 事業概要

平成26年度は、県民主体の国際交流、国際協力を推進し、県民の国際理解の向上、グローバル人材の育成と国際性豊かな魅力ある社会の実現のための各種事業を実施した。

特に、在住外国人の支援として、生活、法律、医療などに関する相談に多言語で応じる「相談事業」をはじめ、引き続き、ソーシャルケースワークを活用し、在住外国人の抱える特有な問題の解決にあたる「多文化ソーシャルワーカー」の養成を進めるとともに、新たに、災害多言語支援センター設置・運営マニュアルや避難所内で活用する多言語表示シートの作成など災害時の在住外国人支援体制の整備を進めた。また、県内の市町、市町国際交流協会・団体が保有する多文化共生や国際交流等の地域の国際化に関する情報を収集・管理し、閲覧に供する国際化推進情報提供事業の実施など多文化共生社会づくりを推進した。

更には、新たに、県内の外国人留学生、留学経験のある日本人学生、又は海外ボランティア経験者等のグローバル人材と海外展開がすすむ県内企業とのマッチングを行い、留学生等の就職支援と県内企業の人材確保を支援した。

なお、公益財団法人としての経営面では、公益性の高い事業の実施と法人経営が求められる中、平成25年度をもって終了した「経営改善計画」に替わる平成27年度から平成28年度までの「経営方針」を策定し、収益の確保と経費の削減、収支のバランスのとれた効率的な運営に努めた。

### 事業実施状況

#### 1 理事会・評議員会の開催

- (1) 理事会 2回 平成26年6月 6日(金)、平成26年6月26日(木) (決議の省略)  
平成27年3月12日(木)、平成27年3月27日(金) (決議の省略)
- (2) 評議員会 2回 平成26年6月26日(木)、平成27年3月26日(木)
- (3) 監事監査 平成26年5月22日(木)

#### 2 多文化共生の社会づくりに関する事業

##### (1) 情報収集提供事業

###### ア ホームページ運営事業

当協会及び県内の国際交流団体の活動内容等、地域国際化関連の情報を中心に県内外の様々な情報を収集して県民に提供するとともに、在住外国人に多言語による最新の生活関連情報を提供した。

- \* ホームページ内容
  - ・ 国際交流・国際協力活動情報 (T I A、県内国際交流団体、イベント情報等)
  - ・ 国際理解関連情報
  - ・ 日本語ボランティア関連情報
  - ・ 外国人のための生活関連情報 (日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語) 等

##### イ 機関紙発行事業

当協会行事、国際交流情報、地域における交流活動情報を紹介する機関紙「T I Aニュース“やあ!”」を発行した。

- \* 発行回数： 年4回 (4半期毎)
- \* 発行部数： 1, 500部 (各回)
- \* 配布先： 国際交流団体、市町、教育機関、出捐団体、賛助会員等

##### ウ 携帯メール多言語情報提供事業

携帯電話のメールサービス及び携帯サイトを活用し、より多くの在住外国人へタイムリーで役立つ生活関連、イベント、防災情報等を多言語でスピーディーに提供した。

- \* 配信方法： メール配信 (登録者)
- \* 配信言語： ポルトガル語、中国語、スペイン語、英語、日本語 (5か国語)
- \* 配信回数： 24回
- \* メール登録者： 1, 570名 (平成27年3月31日現在)

##### エ 国際化推進情報提供事業 【県受託事業】

平成25年度に実施した「国際化推進情報把握調査報告書」の結果を踏まえ、県内の市町、市町国

際交流協会、民間国際交流団体が発行する多文化共生、国際交流、国際協力、国際理解などに関する  
 刊行物を収集し、当協会が保有する関連刊行物と併せてデータベース化し、閲覧できるよう整備した。

- \* 期 間： 平成26年4月1日～平成27年2月28日
- \* 資料提供： 市町、市町国際交流協会、関係機関・団体等
- \* 登録内容：

区 分	図 書 (貸出可)	VHS ビ デオ	カセット テープ	CD- ROM	CD	DVD	ユニセフ ビデオ	ユニセフ DVD	地図	地域 資料	図 書 (禁貸出)	TIA関 連資料	計
登録数	3,413	175	34	63	39	81	79	38	113	213	145	216	4,609

## (2) 相談事業

### ア 相談事業

国際交流相談員を常時配置し、県民や在住外国人からの各種相談を多言語で応じるとともに、専門  
 機関との連携による外国人のための専門相談を行った。

#### ① 総合相談

- \* 相 談 日： 毎週火～土曜日 9：00～16：00
- \* 場 所： とちぎ国際交流センター
- \* 対 応 者： 相談員、通訳協力者等
- \* 対応言語： 英語・スペイン語・ポルトガル語等
- \* 相談件数： 1,652件

#### ② 精神保健相談

- \* 相 談 日： 毎月第1・3金曜日 15：00～16：00
- \* 場 所： とちぎ国際交流センター
- \* 対 応 者： 医師（栃木県精神保健福祉センター）
- \* 対応言語： 英語・スペイン語・ポルトガル語等
- \* 相談件数： 1件（総合相談における心理相談：49件）

#### ③ 法律相談

- \* 相 談 日： 毎月第1火曜日（当日が祝日の場合は、第3火曜日） 10：00～12：00
- \* 場 所： とちぎ国際交流センター
- \* 対 応 者： 弁護士（栃木県弁護士会）、相談員、通訳協力者
- \* 対応言語： 英語・スペイン語・ポルトガル語等
- \* 相談件数： 40件

#### ④ 在留資格・ビザ相談

- \* 相 談 日： 毎月第2水曜日（当日が祝日の場合は、第4水曜日） 10：00～12：00
- \* 場 所： とちぎ国際交流センター
- \* 対 応 者： 行政書士（栃木県行政書士会）、相談員、通訳協力者
- \* 対応言語： 英語・スペイン語・ポルトガル語等
- \* 相談件数： 17件

#### ⑤ 外国人のための無料法律相談

- \* 相 談 日： 平成26年11月15日(土) 10：00～15：00
- \* 場 所： とちぎ国際交流センター
- \* 対 応 者： 弁護士（栃木県弁護士会）、相談員、通訳協力者
- \* 対応言語： 英語・スペイン語・ポルトガル語・中国語等
- \* 相談件数： 8件
- \* 共 催： 栃木県弁護士会

年度別相談区分別件数一覧

相 談 区 分	24年度			25年度			26年度		
	外国人	日本人	計	外国人	日本人	計	外国人	日本人	計
ビザ・在留・旅券	196	29	225	130	27	157	146	23	169
結婚・離婚・家族・DV	113	38	151	130	29	159	89	16	105
医療・病院・心理	174	8	182	151	9	160	139	6	145

福祉・医療・生活	27	4	31	32	4	36	33	6	39
雇用・契約・労災	141	1	142	162	5	167	151	4	155
税金・年金・保険	95	1	96	114	3	117	75	0	75
警察・検察・法務局	10	1	11	14	5	19	18	1	19
調停・裁判・弁護士	33	2	35	23	4	27	11	2	13
消費・金銭貸借	53	6	59	47	5	52	54	2	56
交通事故・違反・免許	50	6	56	37	0	37	36	11	47
学校教育	46	2	48	74	5	79	34	5	39
留学・奨学金	4	1	5	7	6	13	4	3	7
日本語・外国語学習	27	15	42	27	16	43	45	9	54
講師紹介依頼	1	12	13	1	8	9	2	9	11
通訳・翻訳依頼	88	199	287	74	221	295	95	226	321
交流	9	8	17	3	7	10	5	12	17
情報提供・その他	313	49	362	250	50	300	326	54	380
計	1,380	382	1,762	1,276	404	1,680	1,263	389	1,652

### イ 通訳・翻訳協力事業（協力者バンク運営事業）

外国からの来訪者や在住外国人との交流等を通じて友好親善と相互理解を促進するため、広く一般県民等から協力者を募集・登録し、ボランティア活動を行うバンクを運営した。

- \* ホストファミリーバンク
  - ・ 活動件数： 13件
  - ・ バンク登録者： 15名（平成27年3月31日現在）
- \* トランスレーターバンク
  - ・ 内容： 公的機関への提出書類の翻訳、接見や診療時の通訳等
  - ・ 活動件数： 217件
  - ・ バンク登録者： 172名（平成27年3月31日現在）

### (3) 人材育成事業

#### ア 災害時外国人サポーター養成セミナー

災害発生時に外国人を支援する「災害時外国人サポーターバンク」を運営し、サポーターや通訳・翻訳ボランティアとの連携、スキルアップを図るセミナーを開催した。

また、県内の市町国際交流協会とのネットワークによる防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」等を実施した。

##### ① 災害時外国人サポーター養成セミナー

- \* 日時： 平成26年6月7日（土） 10:30～15:00
- \* 会場： 足利市
- \* 内容： 講演「災害が起きたときに外国人が困ること」  
ワークショップ「どのように外国人に伝えるか」
- \* 講師： 時光氏（多文化共生マネージャー全国協議会事務局長）
- \* 参加者： 27名
- \* バンク登録者： 99名（平成27年3月31日現在）

##### ② 栃木県内市町国際交流協会防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」

- \* 期間： 平成27年3月3日（火）～5日（木）
- \* 方法： メーリングリストを活用した多言語翻訳シミュレーション
- \* 言語： ポルトガル語、スペイン語、中国語、ベトナム語、英語、フランス語、韓国語、ネパール語、ロシア語、ドイツ語、やさしい日本語
- \* 内容： M7.8の直下型地震が発生し、栃木市が被災したと想定。同市に設立された災害多言語支援センターからの翻訳要請により、TIA及び市町国際交流協会が連携して多言語に翻訳した。
- \* 参加者： TIA及び市町国際交流協会15団体（翻訳協力者42名）、災害時外国人サポーターバンク登録者10名

##### ③ 関東地域国際化協会連絡協議会（関東ブロック）防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」

- \* 期間： 平成27年9月29日（月）～10月1日（水）

- \* 方法：メーリングリストを活用した多言語翻訳シミュレーション
- \* 言語：英語、中国語、ハングル語、スペイン語、タガログ語
- \* 内容：岩手県で地震が発生したと想定し、東北・北海道ブロックからの翻訳要請で、関東ブロック協会が多言語に翻訳した。
- \* 参加者：栃木県から、TIA職員3名及び災害時外国人サポーターバンク登録者6名

#### ④ 栃木県・下野市総合防災訓練

- \* 日時：平成26年8月31日(日) 9:00~12:00
- \* 会場：下野市国分寺運動公園
- \* 内容：県国際課、下野市、下野市国際交流協会と協働し災害多言語支援センターを設置し、通訳・翻訳シュミレーションを実施した。
- \* 参加者：19名

### イ 医療通訳ボランティアセミナー

在住外国人と医療機関の双方が安心して受診、診療を行えるようにするため、医療通訳について広く一般に紹介する講演会を開催した。

#### ① 医療通訳ボランティアセミナー講演会

- \* 日時：平成26年11月28日(金) 13:30~16:30
- \* 会場：とちぎ国際交流センター
- \* テーマ：医療通訳がいなければ  
～外国人患者と医師の橋渡し役がいないと困ること～
- \* 講師：アビー・ニコラス・フリユウ氏  
(NPO 法人多言語社会リソースかながわ (MIC かながわ))
- \* 参加者：24名

### ウ 日本語学習支援事業

在住外国人の日本語学習を支援するため、日本語指導ボランティアを対象とした日本語教室の運営や教え方を学ぶ情報交換会を開催するとともに、日本語教育の現状と全国的な流れを知るセミナーを開催した。

#### ① 日本語ボランティア情報交換会

[第1回]

- \* 日時：平成26年10月31日(金) 13:30~16:30
- \* 会場：とちぎ国際交流センター
- \* テーマ：形容詞と、ひとことと言うけれど
- \* 講師：八重島 炎氏 (宇都宮大学非常勤講師、国際交流基金日本語国際センター客員講師、日本語能力試験作題委員)
- \* 参加者：30名

[第2回]

- \* 日時：平成27年3月28日(金) 13:00~16:00
- \* 会場：とちぎ国際交流センター
- \* テーマ：助詞について考えてみよう!
- \* 講師：八重島 炎氏 (宇都宮大学非常勤講師、国際交流基金日本語国際センター客員講師、日本語能力試験作題委員)
- \* 参加者：26名

#### ② 日本語教育セミナー

- \* 日時：平成27年3月6日(金) 13:30~16:30
- \* 会場：とちぎ国際交流センター
- \* テーマ：「やさしい日本語」とは?  
～外国人との共生に求められるやさしい日本語の考え方～
- \* 講師：柳田直美氏 (一橋大学国際教育センター講師)
- \* 参加者：28名

### エ 相談員・通訳協力者実務研修会

外国人関連の相談員や通訳協力者を対象に、外国人に関わる相談や通訳等の実務に関する研修会を

開催した。

[第1回]

- \* 日 時：平成26年7月16日(水) 13:00~16:00
- \* 会 場：とちぎ国際交流センター
- \* テー マ：国際ルール「ハーグ条約」って何？
- \* 講 師：杉田明子氏(栃木県弁護士会)
- \* 参 加 者：27名

[第2回]

- \* 日 時：平成27年1月9日(金) 13:00~16:00
- \* 会 場：とちぎ国際交流センター
- \* テー マ：外国人と労働、社会保険~安心して働くために~
- \* 講 師：深見 史氏(社会保険労務士)
- \* 参 加 者：20名

#### オ 内地留学語学指導事業 【県教育委員会受託事業】

外国人児童生徒教育拠点校等における日本語指導教員の語学向上を図るため、栃木県教育委員会が内地留学として派遣した教員にポルトガル語の習得指導を行った。

- \* 期 間：平成26年 4月~平成26年9月(前期) 週2回 計40回  
平成26年10月~平成27年3月(後期) 週2回 計40回
- \* 会 場：とちぎ国際交流センター
- \* 対 象 者：教員4名(前期2名、後期2名)

#### カ 県民外国語講座

地域の国際化の担い手の養成と県民の異文化コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語講座を開催した。

##### ① 英会話講座

- \* 日 時：〔トラベル英会話〕平成26年 6月26日(木)~ 7月2日(木)  
10:30~12:00(全5回)  
〔はじめての英会話1〕平成26年10月 2日(木)~12月 2日(木)  
10:30~12:00(全10回)  
〔はじめての英会話2〕平成27年 1月 8日(木)~ 3月12日(木)  
10:30~20:00(全10回)
- \* 会 場：とちぎ国際交流センター
- \* 講 師：マーク・マコーマック氏(イギリス出身)
- \* 参 加 者：66名(トラベル英会話:24名、はじめての英会話1:21名、はじめての英会話2:21名)

##### ② 韓国語講座

- \* 日 時：〔はじめての韓国語1〕平成26年 7月 4日(金)~ 9月12日(金)  
18:00~19:30(全10回)  
〔はじめての韓国語2〕平成26年10月 4日(土)~12月 6日(土)  
10:30~12:00(全10回)
- \* 会 場：とちぎ国際交流センター
- \* 講 師：ジョン・ボンギ氏(韓国出身)
- \* 参 加 者：9名(はじめての韓国語1:5名、はじめての韓国語2:4名)

##### ③ 中国語講座

- \* 日 時：〔らくらく中国語会話1〕平成26年 7月 5日(土)~ 9月20日(土)  
10:00~20:30(全10回)  
〔らくらく中国語会話2〕平成26年10月 3日(金)~12月 5日(金)  
19:00~20:30(全10回)  
〔おもてなしの中国語〕平成27年 1月29日(木)~ 2月26日(木)  
13:30~16:30(全5回)
- \* 会 場：とちぎ国際交流センター
- \* 講 師：らくらく中国語会話1、2 : 山口 信子氏(中国出身)  
おもてなしの中国語 : 江島玉華氏(台湾出身)
- \* 参 加 者：18名(らくらく中国語1:4名、らくらく中国語2:6名、おもてなしの中国)

語：8名)

#### キ 英語能力試験協力事業 【公益団体受託事業】

一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が実施するTOEICテスト（国際コミュニケーション英語能力テスト）の県内試験会場の運営業務を行った。

- \* 実施日：平成26年5月25日（日）、7月27日（日）、9月28日（日）、11月23日（日）、12月14日（日）、平成27年1月11日（日）、3月15日（日）  
(全7回)
- \* 実施会場：宇都宮大学峰キャンパスほか
- \* 受験者数：延べ 2,089名

#### ク 多文化共生ソーシャルワーカー養成事業 【県受託事業】

複雑化、深刻化する問題を抱える在住外国人への支援を行う「多文化ソーシャルワーク」を推進するため、その人材を養成する講座を開講するとともに、関係機関との連絡会議や多文化ソーシャルワークの必要性を広く伝えるセミナーを開催した。

##### ① 多文化ソーシャルワーカー養成セミナー

- \* 日時：平成26年9月2日・9日・16日・30日、10月6日  
各回 10:30~16:10 全5回（15コマ）
- \* 会場：とちぎ国際交流センター
- \* 内容：多文化ソーシャルワークに必要な知識や技術の研修
- \* 講師：石河久美子氏（日本福祉大学社会福祉学部教授）他10名
- \* 受講者：18名

##### ② 多文化ソーシャルワークフォローアップ研修及び意見交換会

- \* 日時：平成27年2月14日（土） 13:00~15:30
- \* 会場：とちぎ国際交流センター
- \* テーマ：外国人のメンタルヘルス
- \* 講師：増茂尚志氏（栃木県精神保健福祉センター所長）
- \* 参加者：23名

##### ③ 多文化共生出前講座

- \* 日時：平成27年1月11日（日） 13:30~15:00
- \* 会場：宇都宮市中央生涯学習センター
- \* テーマ：国際結婚について
- \* 講師：TIA職員 高嶋仙子（平成25年度養成セミナー終了）
- \* 参加者：8名

#### ケ グローバル人材確保支援事業 【県受託事業】

少子高齢化の進展に伴う国内市場の縮小や企業活動のグローバル化が進むなか、県内企業等の海外展開を容易とする人材の確保が求められており、県内の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、人材確保支援等を行った。

##### ① 企業向け説明会

- \* 日時：平成26年7月22日（火） 14:30~16:30
- \* 会場：栃木県青年会館コンサーレ
- \* テーマ：グローバル人材の活用と企業の発展
- \* 講師：田口芳弘氏（グローバル人材教育センター埼玉・副センター長）  
グローバル企業2社
- \* 参加者：28名

##### ② グローバル人材向け説明会

- \* 日時：平成26年7月26日（土） 14:30~16:30
- \* 会場：栃木県総合文化センター
- \* テーマ：企業が求める人材や就職活動の在り方
- \* 講師：田口芳弘氏（グローバル人材教育センター埼玉・副センター長）  
元留学生、国際協力ボランティア活動経験者

\* 参加者： 47名

③ 合同企業説明会・交流会

\* 日時： 平成26年10月1日（水） 合同企業説明会 13:00～16:00  
交流会 16:00～17:00

\* 会場： 栃木県青年会館コンセーレ

\* 参加企業： 20社

\* 参加者： 41名

コ 定住外国人雇用拡大事業 【県受託事業】

定住外国人等の県内中小企業への雇用拡大を図るため、本事業のために雇用した定住外国人等就職支援嘱託員に対する研修を実施し、平成27年度に実施する定住外国人等就職支援プログラム（案）を作成した。

① 定住外国人等就職支援嘱託員の研修

② 定住外国人等就職支援プログラム（案）の作成

(4) 外国人支援事業

ア 留学生支援事業

県内の大学等で学ぶ留学生に就学の支援を行うため、各大学担当者との連絡会議や新規留学生ガイダンスを開催した。また、県民との交流を図り、相互理解を促進するためのホームステイを実施した。

① 関係大学等担当者会議

\* 日時： 平成26年4月18日（金） 14:00～16:00

\* 会場： とちぎ国際交流センター

\* 参加者： 県内大学の留学生担当者等 14名

② 新規留学生ガイダンス&懇親ティーパーティー

\* 日時： 平成26年5月31日（土） 13:30～16:30

\* 会場： とちぎ国際交流センター

\* 参加者： 県内大学の留学生、大学関係者等 48名

③ ホームステイ

\* 日時： 平成27年2月28日（土）～3月1日（日）

\* 協力者： 栃木県地域留学生交流推進協議会

\* 参加者： 県内4大学 18名

イ 災害時における多言語支援体制整備事業 【県受託事業】

災害時における在県外国人支援を適切に行う体制を整備するため「災害多言語支援センター設置・運営マニュアル」、「多言語防災情報の指針」、「多言語表示シート」の作成・普及及び研修会を行うとともに、多言語による医療情報提供のための冊子・動画の作成に係る検討会を開催した。

① 災害多言語支援センター設置・運営マニュアルの作成・普及

i) 検討委員会の開催

\* 日時： 第1回 平成26年 6月17日（火） 13:30～15:30

\* 第2回 平成26年10月22日（火） 13:30～15:30

\* 会場： とちぎ国際交流センター

\* 検討委員： 有識者（田村太郎氏：NPO 法人多文化共生センター大阪 代表理事）、県消防防災課、市町、市町国際交流協会及びTIA 災害時外国人サポーターバンクの登録者等 8名

ii) 災害多言語支援センター設置・運営マニュアルの作成

\* 仕様・部数： A4・24p 白黒 500部

iii) 研修会の開催

\* 日時： 平成27年3月13日（金） 13:30～16:00

\* 会場： とちぎ国際交流センター

\* 内容： 講演「災害多言語支援センターとは何か」

災害多言語支援センター設置・運営マニュアルと運営シュミレーション

- \* 講師： 田村太郎氏（NPO 法人多文化共生センター大阪）
- \* 参加者： 25名
- iv) 多言語防災情報の指針の作成
  - \* 仕様・部数： A3・二つ折りカラー 1,500部
- v) 多言語表示シートの作成
  - \* 仕様・部数： A4・50p白黒 3,000部

② 災害時における多言語による医療情報提供冊子や動画の作成

i) 検討会の開催

- \* 日時： 平成26年8月20日（水） 14:00～16:00
- \* 会場： とちぎ国際交流センター
- \* 構成員： 医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院関係者及び市・市国際交流協会等

12名

(5) 多文化共生推進事業

ア 多文化共生推進事業

国際交流・国際協力活動を行う国際交流団体等に活動の場を提供するため、とちぎ国際交流センター一の施設を無料で貸し出した。また、センター内の施設等を開放するとともに、各種情報を提供し、県民の国際交流・国際協力活動や在住外国人を支援した。

① ボランティア活動の施設提供

- \* センター来館者数： 年間23,230人（一般来館者、会議・研修等参加者）
- \* 企画展示室利用状況
  - ・ 利用件数： 3件（常設展示を除く）
- \* 会議室等利用状況（企画展示室、友好交流室を除く）
  - ・ 利用件数： 862件（うちTIA使用263件）
  - ・ 稼働率： 49.4%

② 県民等への施設開放

- \* 図書閲覧室の利用
  - ・ 図書貸出件数： 366件
  - ・ ビデオ・DVD等貸出件数： 5件
  - ・ 国旗貸出件数： 25件
- \* メッセージボードの利用
  - ・ 掲示件数： 46件
  - ・ 掲示内容： 外国語・日本語教授、物品売買、友人募集等
- \* インターネットコーナー利用件数： 182件

3 国際交流に関する事業

(1) 国際交流推進事業

ア 国際交流団体連携推進事業

協会ホームページに県内の国際交流団体の活動状況等を掲載するとともに、国際交流団体相互の連携と情報交換を図るための会議を開催した。また、国際交流団体等の行催事の後援及び広報に協力した。

① 国際交流団体との連携活動支援

- \* 国際交流団体掲載数： 124団体（TIAを含む）
- \* 市町国際交流協会連絡会議
  - ・ 日時： 平成26年9月26日（金） 14:00～
  - ・ 会場： とちぎ国際交流センター
  - ・ 参加者： 市町国際交流協会8団体

イ 国際交流団体の行催事に対する協力

国際交流団体の国際交流、講演会、フェスティバル等の行催事の後援及び広報に協力した。

- \* 後援件数： 33件
- \* 広報協力： 随時（TIAホームページのイベントカレンダー掲載等）



## ウ 海外交流支援事業 【県受託事業】

在外県人会に運営費を助成するとともに、県紹介資料の送付及びメールマガジンの配信により栃木県勢情報を提供した。

- \* 在外県人会
  - ・ 在伯栃木県人会（1958年7月設立）
  - ・ アマゾン栃木県人会（1967年4月設立）
  - ・ 在アルゼンチン栃木県人会（1967年4月設立）
  - ・ 在パラグアイ栃木県人会（1978年4月設立）
  - ・ 在ペルー栃木県人会（1982年1月設立）
  - ・ 南加栃木県人会（ロサンゼルス栃木県人会）（1992年3月設立）

## 4 国際協力に関する事業

### (1) 国際協力推進事業

#### ア 国際協力機構（JICA）協力事業

独立行政法人国際協力機構（JICA）が県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの設置・運営を支援した。

- \* 設置場所： TIA事務室
- \* 栃木デスク： 1名（国際協力推進員）

#### イ 草の根技術協力事業 【JICA受託事業】

地方自治体を持つノウハウやネットワークを生かして、マレーシアにおける家庭廃棄物処理に関する環境行政を促進し、地域住民の環境保全意識の高揚を図る国際協力事業を実施した。

- \* 提案自治体： 茂木町
- \* 事業名： マレーシア・サラワク州クチン市における環境保全と廃棄物処理対策
- \* 対象地域： クチン市バコ村

##### ① 専門家の派遣：

[第1回] コンポスト作成指導、環境教育ワークショップ等

- \* 平成26年11月1日（土）～9日（日）  
茂木町、TIA、JICA 計3名

[第2回] 環境教育キャンプ、コンポスト作成指導等

- \* 平成27年2月5日（木）～13日（金）  
茂木町、TIA、JICA 計3名

##### ② 研修員の受入：

[第1回] 茂木町等での研修

- \* 平成26年6月23日（月）～7月16日（水）  
NREB（サラワク州資源環境審議会）職員 2名

[第2回] 茂木町等での研修

- \* 平成26年9月1日（月）～12日（金）  
バコ村リーダー、DBKU（北クチン市役所）職員 計5名

## 5 国際理解に関する事業

### (1) 国際理解推進事業

#### ア 国際理解教育促進事業

青年海外協力隊員帰国者を国際理解等推進員として配置し、要請に応じて、小・中学校や高等学校又は地域等が実施する国際理解教育や国際理解講座に、TIA職員、青年海外協力隊OB・OG、在住外国人等を講師として派遣するほか、自ら企画・立案する講座を開催した。

また、とちぎ国際交流センターを活用した国際理解に関する中学生の職場体験・社会体験の実施に協力した。

- \* 国際理解等講師バンク登録者数： 73名
- \* 講師派遣： 53件
- \* 職場体験受入： 1名（中学生）
- \* 教員の受入： 1名

#### イ 国際理解セミナー

TIA国際理解講師バンク登録者を講師として、県民（小中高校生を含む）の国際理解を深めるセ

ミナーを開催した。

- \* 日 時： 平成27年2月28日（土） 13：30～15：30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* テー マ： 知りたい！聞きたい！ネパールってどんな国？  
～カルパナさんが語る、女性から見た日本とネパールの違い～
- \* 講 師： 岸田カルパナ氏  
T I A国際理解等推進員
- \* 共 催： J I C A筑波
- \* 参加者： 46名

## (2) とちぎグローバルセミナー2014

県内で国際理解や国際協力の活動を行う12の国際交流団体等が集まり、それぞれに特徴を生かした13のセミナーを7月から8月の5日間に集中開催し、県民の国際理解を推進した。

- \* 期 日： 平成26年7月5日（土）～8月2日（土）
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 内 容（実施団体）：
  - ① 7月5日（土）
    - i) タイ料理教室実習とちょこっとタイのお話し (デックタイ グループ)
    - ii) えっ？ モンゴルってこんな国？ (いっくら国際文化交流会)
  - ② 7月12日（土）
    - i) 英語ディベート 世界への挑戦～宇高編～ (宇都宮高校英語部)
    - ii) せかい、なんかようかい、ウオッチ！ (とちぎYMCA)
  - ③ 7月19日（土）
    - i) 夏に楽しむ「世界文化遺産『和食』」 (交流会「仲間」)
    - ii) 学び、伝えるフェアトレード (まちなか・せかいネットーとちぎ海外協力NGOセンター)
    - iii) 作ってワクワク！貿易ゲーム (シャプラニールとちぎ架け橋の会)
    - iv) 2014 世界行ってみたらこんなトコ！ (栃木県青年海外協力隊OB会)
  - ④ 7月26日（土）
    - i) 10代・高校生のできる留学体験 (グローバル・グループ)
    - ii) アフリカの女性と子どもたちの人権 (アムネスティ・インターナショナル宇都宮グループ)
    - iii) 音楽から知るアメリカ&食から知る中国 (栃木県産業労働観光部国際課)
  - ⑤ 8月2日（土）
    - i) スリランカの文化・世界遺産、遊びを体験！ (いっくら国際文化交流会)
    - ii) フィリピンの文化と英語を学ぶ (PETJ)
- \* 共 催： J I C A筑波
- \* 参加者： 延べ398名

## (3) 国際理解教育実践セミナー

国際理解教育に関する実践セミナーを開催し、国際理解教育の担い手となる人材育成を図るとともに、本県における国際理解教育を促進した。

- \* 日 時： 平成27年1月24日（土）13：30～16：00
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* テー マ： 感情とコミュニケーション～文化による感情の表し方の違いとは？～
- \* 講 師： 中村 真氏（宇都宮大学国際学部国際文化学科教授）
- \* 共 催： J I C A筑波
- \* 参加者： 32名